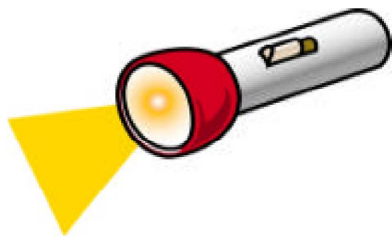
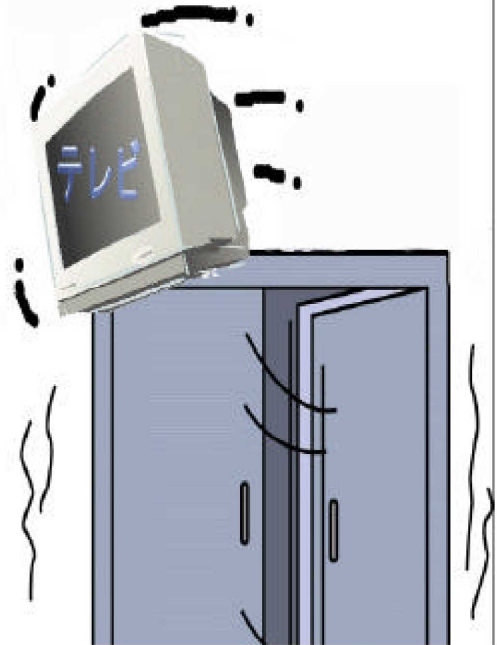


身近な地震対策

「今地震が、発生した」と想定し身の回りの危険個所をチェックしてみました。すると不安定なキャビネット（台）上にテレビやコーヒーメーカー等が、置かれていることに気が付きました。

たとえばブラウン管タイプのテレビが落下した場合には、ブラウン管が割れる事もあります。ブラウン管は、内部が真空となっている為に割れると爆縮と言う現象が発生します。一旦ブラウン管内部方向（真空側）に飛び散ったガラス片がその反動で爆発的に飛び散るそうです。

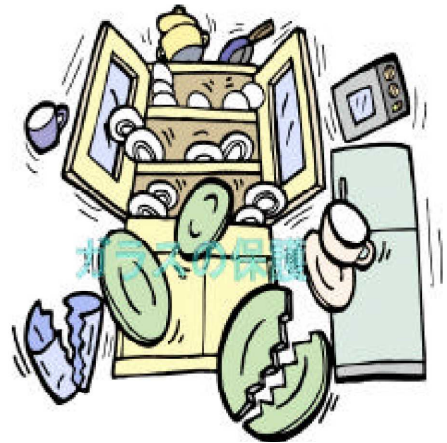
このように考えると身の回りには、危険地帯があちらこちらに存在します。身近な地震対策として家庭やオフィスの中で簡単に出来そうなことについて考えてみました。



ブラウン管タイプのテレビは、画面側に重量が偏っているため後ろの方に転倒防止の器具がついているものも多くなっています。これをしっかりと固定します。またキャビネットの上に置く場合は、このキャビネット自体の転倒にも十分な注意が必要です。

湯沸室等の食器収納棚扉のガラス等には、割れにくいもの若しくは、飛散防止フィルムをはっておく事や耐震ラッチの設置が最近よく言われています。

今とっても気になっている商品があります。タンスの下部に張るタイプの耐震ゴム（ジェル？）を良く見かけます。うまく使えば、免震構造の建物のようになり有効そうに思われます。（不安定なキャビネット上のテレビの下に張ってもキャビネットごとひっくり返ってしまう事も考えられ適正な使用方法の検討が必要とされています・・・）



あとがき

防災について「まず何ができるのか」考えて下さい。そして出来ることから実行しましょう。

災害への「備え」は、万全ですか？